

# ブリ種苗放流技術開発事業\*

抄 録

中地 良樹

## 目 的

社団法人日本栽培漁業協会から委託されたブリ種苗放流技術開発調査事業で、本県沿岸域におけるブリの満1歳魚以降の分布、生態を究明するため、標識放流と漁獲実態等の関連調査を継続実施している。

詳細は「ブリ種苗放流技術開発事業、平成4年度報告、社団法人日本栽培漁業協会」として別途報告した。

## 方 法

### 1 標識放流調査

平成4年11月28日に和歌山県西牟婁郡すさみ町里野地先にメジロ（天然魚）300尾を「'92里野放流群」として標識放流した。

### 2 関連調査

加太、串本の2漁協で銘柄別漁獲量調査、加太、湯浅中央、白浜3港（白浜、富田、椿）、見老津、里野の5地区で有標識率調査を実施した。

## 結 果

### 1 標識放流結果

平成4年度に再捕報告のあったのは次のとおりである。

#### (1) '91すさみ放流群

本年度の追加再捕報告は3件、3尾で再捕尾数の合計は145尾、再捕率は47.4%となった。追加再捕は平成4年8月12日（放流後288日）に高知県足摺岬沿岸の一本釣り、平成4年10月5日（放流後342日）にすさみ町見老津の飼付け、平成5年3月17日（放流後505日）に三重県尾鷲湾口の行野浦の定置網でそれぞれ1尾ずつ漁獲された。（図1-1, 1-2）。

#### (2) '92里野放流群

本放流群の再捕は放流6日後の見老津沖の飼付けによる漁獲から始まり平成5年3月3日（放流95日後）まで22件の合計35尾の再捕報告があり、再捕率は11.7%であった。漁具別の再捕尾数は定置網、飼付けが各13尾、一本釣り9尾であった。再捕場所は図2に示すとおり放流地点の里野地先、潮岬西地先、潮岬西のシアイ瀬、見老津沖の4地点で、ともに紀南沿岸域であり移動距離は最大13.7kmであった。

---

\*ブリ種苗放流技術開発費による。

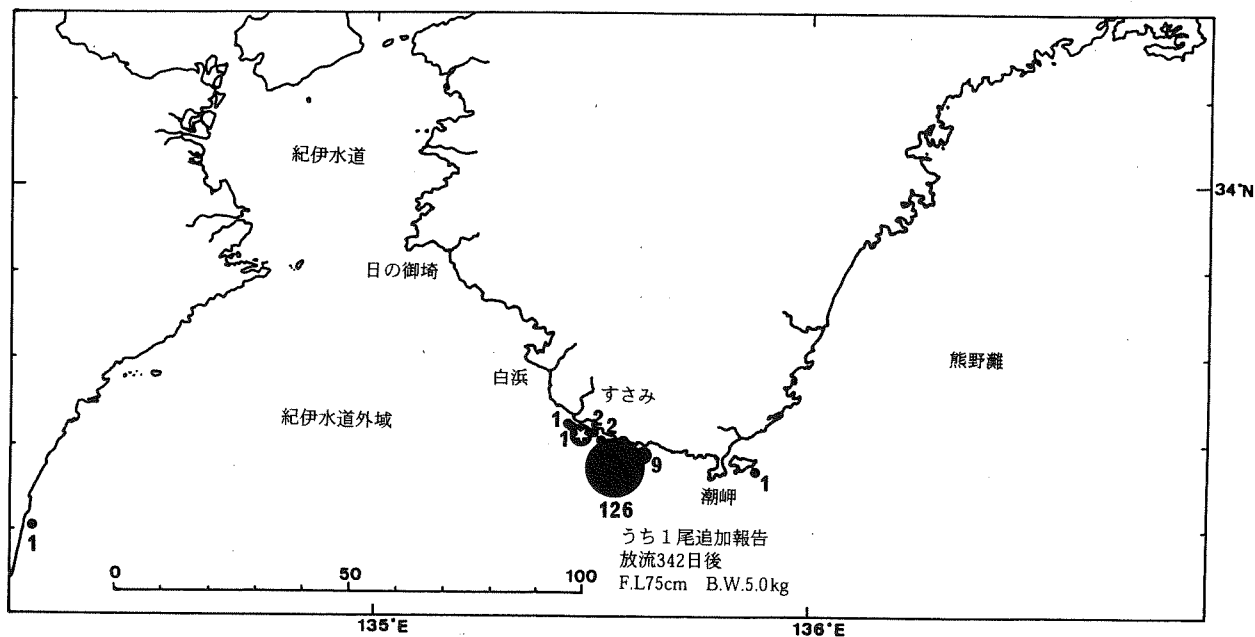


図1-1 '91すさみ放流群('91.10.29 306尾放流 メジロ天然魚)の再捕(その1)  
再捕合計 145尾  
再捕率 47.3%

## 2 関連調査

### (1) 銘柄別漁獲量調査

加太におけるツバス級の漁獲量は、8～11月に僅か85kgで前年の約1/5であり、過去5年間でみると不漁であった平成元年の126kgを下回り最低となった。ハマチ級の漁獲量もツバス同様に前年の約1/5と不漁であった。メジロ級は好漁であった前年を大きく下回ったが6,919kgとまらずで、漁獲は9～10月に4,476kgと集中した。ブリ類(ツバス～メジロ)の漁獲量は、過去5年間では昭和63年の5,592kgを上回ったものの平成2年をピークに減少傾向にあり前年の約1/3の8,429kgとなった。

串本では、ブリ級の漁獲量が前年1.7倍の3,729kgと上回ったものの、ツバス、ハマチ、メジロの漁獲量はそれぞれ前年の約1/2、1/13、1/5で757kg、6,908kg、32,734kgとかなり下回った。ブリ類(ツバス～ブリ)の漁獲量は過去5年間で最低であり、200t台で安定していた平成元～3年の約1/5～1/6に激減した。特に、近年漁獲圧の高くなっていたまき網による漁獲量の減少が顕著であり、メジロは皆無で、ツバス・ハマチを僅か343kg漁獲したにすぎない。

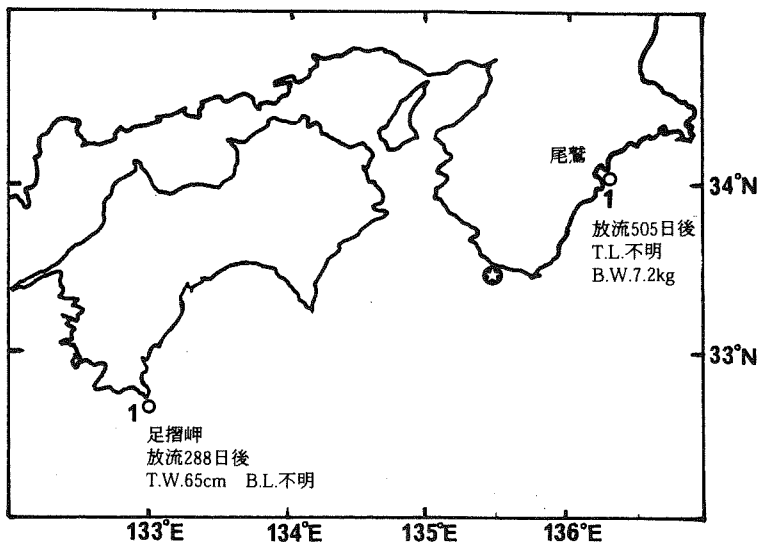


図1-2 '91すさみ放流群('91.10.29 306尾放流、メジロ、天然魚)の再捕(その2)

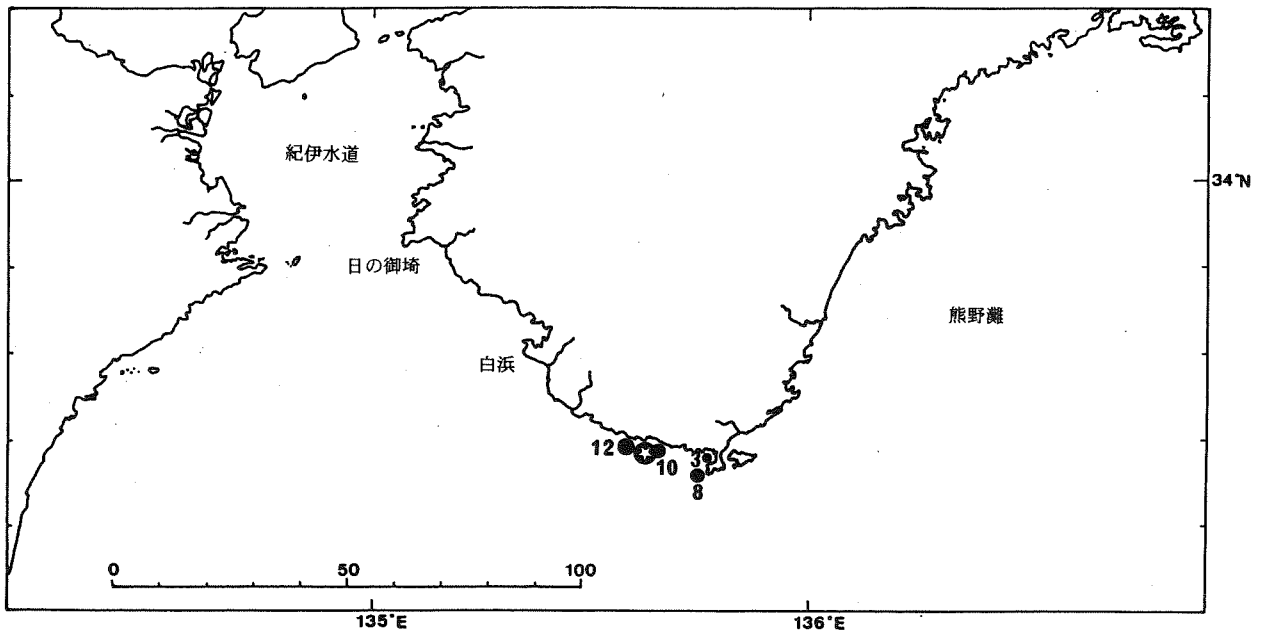


図2 '92里野放流群 ('92.11.28 300尾放流、メジロ天然魚)  
(再捕合計 35尾  
再捕率11.7%)

## (2) 有標識率調査

加太での標識魚の再捕は徳島放流群のハマチ2尾だけで、有標識率はハマチ級で0.24%、全体で0.06%であった。

湯浅中央の釣りと定置網による標識魚の再捕は定置網でツバス級2尾とハマチ級1尾の合計3尾であり、標識魚のツバス級は屋島放流群、ハマチ級は徳島放流群であった。有標識率はツバス級で0.78%、ハマチ級で0.13%、全体で0.16%となった。

白浜3港(白浜、富田、椿)で標識魚の再捕のあったのは、白浜において屋島放流群のハマチ1尾、富田で屋島放流群のメジロ1尾の合計2尾だけで、椿からは標識魚の再捕報告はなかった。有標識率はハマチ級で0.51%、メジロ級で0.44%、全体で0.35%となった。

見老津の飼付漁場と天然礁での釣りによる標識魚の再捕はメジロ13尾の報告があり、これはすべて、'92里野放流群であった。有標識率はメジロ級で0.26%、全体の0.25%となった。

里野の定置網による標識魚の再捕はメジロ級12尾であり、標識魚は徳島放流群2尾、'92里野放流群であった。有標識率はメジロ級で0.29%、全体で0.15%となった。

調査5地区の有標識率はいずれも1%未満で極めて低かった。